

[復習] ・彼はけがをしたのか、足を引きずるようにして歩いている。
 ・今日はちょっと風邪かぜ気味なので、早く帰りたいです。

1 ~んばかりだ

⇒まるで~しそうなほどの状態だ。

- ①彼は力強くなずいた。任せろと言わんばかりだった。
- ②頭をうにつけんばかりにしてわびたのに、父は許してくれなかった。
- ③演奏がおわったとき、会場には割れんばかりの拍手が起こった。
- ④かごいっぱい、あふれんばかりのさくらんぼをいただいた。

🌀 動 ~~な~~ +んばかりだ *例外 する→せん

⚠ 実際にはそこまでではないがそれにちかいくらいの状態を表すい方(頭をうにつける・会場が割れるなど)につく。全体としてぜんたい程度が普通ではないことを表す。

2 ~とばかり(に)

⇒実際にこえは出さないが、~というような態度・行動をとる。

- ①ケーキを買って帰ったら、「待ってました」ととばかり、みんながテーブルに集まった。
- ②子供はもう歩けないとばかりに、その場にしゃがみ込んでしまった。
- ③開発計画について意見交換会が行われた。住民たちはこの時とばかり、いろいろな意見を言った。

🌀 発話文 +とばかり

⚠ 発話の形(「帰れ」・「だめだ」など)にそのままつく。「い」はつけないこともある。)ほかの人の様子ようすを言う場合にい、話者自身わのこのこには使わない。③の「この時とばかり」は慣用的ない方。

3 ~ともなく・~ともなしに

A⇒自分で~しようといしき意識しないまま、ある動作を行う。

- ①テレビを見るともなく見ていたら、友達がテレビに出ていてびっくりした。
- ②朝起きて、何をするともなくしばらくぼんやりしていた。
- ③カーラジオの音楽を聞くともなしに聞いていたら、眠くなってしまった。

🌀 動 辞書形 +ともなく・ともなしに

⚠ 限られた意志動詞(見・聞く・待つなど)につくが、目的がなく無意識的に動作を行っていることを表す。前後に同じ動詞を使うことが多い。



B⇒はつきり~とと定できない。

- ④どこからともなく、おいしそうなカレーのにおいがしてくる。
- ⑤だれともなく、熊田さんのことをクマちゃんとあだ名で呼び始めた。
- ⑥いつからともなしに、わたしはモーツァルトの音楽が大好きになった。

🌀 疑問詞(+助詞) +ともなく・ともなしに

⚠ 時間・場所・人などを表す疑問詞(だれなど)・疑問詞と助詞の組み合わせ(いつから・どこへなど)につく。

4 ~ながらに(して)

⇒~のままか変わらない状態だ。

- ①この子は生まれながらに優れた音感を持っていた。
- ②インターネットのおかげで、今は家にいながらにして世界中の人と交流できる。
- ③この辺りは昔ながらの田舎の雰囲気が残っている。
- ④その女性は母親との死別を涙ながらに語った。

🌀 動 ~~ま~~・名 +ながらに(して)

⚠ 限られた言葉にしかつかない。④の「涙ながらに」は慣用的ない方で「泣きながら」という意味。

5 ~きらいがある

⇒~というよくない傾向・性質・くせがある。

- ①彼はどうも物事を悲観的に考えるきらいがある。
- ②うちの部長は自分と違う考え方を認めようとしないきらいがある。
- ③松本さんは一度いい出したら人の意見に耳を傾けない。少し独断のきらいがある。

🌀 動 辞書形/ない形・名-の +きらいがある

⚠ 主に人を批判して言う。ふつう話者自身わのこのこには使わない。全体的に強いい方かたはせず、強さつよさを抑える副詞(どうも・少し・ともすればなど)を一緒に使うことが多い。



1

- 1 うちの犬は、自分もこの家の家族の一人だと()の顔をしてテレビを見ている。
 a 言うばかり b 言わんばかり c 言わないばかり
- 2 ニュースを聞いて、彼は()驚いた。
 a 飛び上がらんばかりに b 飛び上がると言わんばかりに c 飛び上がれんばかりに
- 3 今にも()子を置いて、母親はどこへ行ってしまったのだろう。
 a 泣き出さんばかりに b 泣き出さんばかりの c 泣き出さんばかりな
- 4 彼女はその人の死を知って、()声を上げて泣いた。
 a みんなに聞こえんばかりの b 涙があふれんばかりの c のどが張り裂けんばかりの

2

- 1 息子は「入るな」とばかりに、()。
 a 大声で言った b 部屋を出て行ってしまった
 c 部屋にかぎをかけてしまった
- 2 彼女は平凡なのはつまらないとばかりに、()。
 a 変わった服を着ている b 楽しそうにしている c 面白い人だ
- 3 その女の子は皿の上の野菜を見て、()とばかり、横を向いた。
 a 「おいしそう」 b 「食べたくない」 c 「わあ、いっぱい」

3

- 1 ()ともなく空を見ていたら、珍しい鳥が目に入った。
 a 見る b 見よう c 見ている
- 2 ()ともなしにラジオをつけておくのが好きだ。
 a 何でも聞く b 何を聞く c ピアノ曲を聞く
- 3 父は日曜日、どこへ行くともなしに()。
 a うちにいた b 一人で出かけた c 考えた
- 4 ()わたしは彼を尊敬するようになった。
 a 何ともなく b だれともなく c いつからともなく
- 5 さっきまであの木の枝に鳥が数羽いたが、()飛んで行ってしまった。
 a どこへともなく b どこともなく c 何羽ともなく

4

- 1 大川選手は走るのも速いしボールの扱いもうまい。()サッカー選手だ。
 a 生まれるながらの b 生まれながらの c 生まれたながらの
- 2 祖母は()戦争中の思い出話を語った。
 a 涙ながらの b 涙ながらで c 涙ながらに
- 3 久しぶりにふるさとを訪れた。()古い家がわたしを迎えてくれた。
 a 昔ながらの b 昔ながらで c 昔ながらに
- 4 立ち食いそば屋は、座らないで()そばを食べる店です。
 a 立って b 立ちながらにして c 立ちながら

5

- 1 今度の議長はどうも甘い言い方をするきらいがあると、みんなに()。
 a 批判されている b 褒められている c 喜ばれている
- 2 うちの子は()きらいがある。
 a 動物をかわいがる b 部屋を片付ける c 物事を大げさに言う
- 3 ()頭で考えるだけで行動に移さないきらいがある。
 a わたしは b 弟は c 日本では
- 4 うちの夫は()きらいがある。
 a 趣味が多い b 趣味がない c 趣味を広げすぎる

1~5

- 1 彼女は、周りを()の行動力の持ち主だ。
 a 圧倒せんばかり b 圧倒するとばかり c 圧倒したとばかり
- 2 試験中ちょっと横を()、カンニングと間違われた。
 a 見んばかりに b 見たとばかりに c 見たばかりに
- 3 だれに()「春だなあ」とつぶやいた。
 a 言いながらにして b 言うともなく c 言うとはばかりに
- 4 失敗して落ち込んでいたら、()みんなに肩をたたかれた。
 a 元気を出さんばかりに b 元気を出したばかりに c 元気を出せとばかりに